

★留学前のあれこれ

□ : 中国留学を終了された方の声 □ : 中国留学中の方の声

留学前の不安

<p>下調べを十分に行って出発したつもりであったが、よくも悪くも現地にいくとまた違った現実があり、不安のほうが大きかった。しかし、今しか学べないこと、日本では到底感じることもない感情を生み出してくれる場所であると思ひ、たった一ヶ月ではあったが今では行って良かったと素直に思える。可能な限り、長期での滞在をお勧めする。(語学、私費)</p>
<p>留学前はあまり不安がらないことがポイントです。これまで多くの方が留学されていますし、現地の方は向こうで生活されているのですから、だいたいは何とかなるものだと思います。「もしも肌に合わなければ、帰ってくればいい」というくらいの気持ちで留学を決断してもいいのではないのでしょうか。留学してからのアドバイスは、以下の3点です。1) 留学という機会を大切にす: せっかく留学したのですから、勉強、交流、旅行など全てにおいて濃密な時間を過ごしましょう。留学は期間が区切られていますから、今しかできないことを存分に経験してください。2) 現地の基準に慣れる: 何事も日本の基準で考えると、不条理なことや受け入れられないことばかりが目について疲れてしまいます。それよりもできるだけ現地の基準や考え方を研究し、この国ではなぜそうなるのかを考えてみてください。もしかするとそちらの方が合理的だという理由が見つかるかもしれません。現地の基準を身につけるとその後の生活がスムーズになります。3) 自分から発信する: ブログでも人に話すのでも、とにかく起こったことを外に伝えていきましょう。そうすることで、例えばやるかやらないかを迷った時は積極的な方を選ぶようになり嫌なことや困ったことがあっても、ネタになると思えます。そうなれば、マイナス面がぐっと軽減されますよ。最後に留学が終わった時の自分が明確に描けていると目標を持って毎日を過ごすことができると思ひます。これから留学する皆さまにすてきなストーリーが待っていますように！(語学、私費)</p>
<p>留学する前は、不安などがあるかと思ひますが、留学中に起こる全ての事象を、マイナスに受け止めない事が大事だと思います。何事も経験が大事なので、とりあえず経験する事です。(語学、私費)</p>
<p>不安はあると思ひますが、短期留学の場合は、現地の生活になれるのに時間がかかってしまい、あっという間に留学が終わってしまいます。文化の違いを思い切り楽しもうという楽観的な気持ちで、留学を思い切り満喫して、いろんなことを経験したらいいと思ひます。(語学+専門、政府奨学金)</p>
<p>どの国でも同じだが、日本人の感覚では「ありえない」と思ひ事は山ほどあるので、それにいちいち拒否反応をしない事。(語学、私費)</p>
<p>衛生面や安全面等で躊躇することがあるかもしれませんが、意外と大丈夫です。自分が後悔しないようにおもいきり今できることを楽しんでください。(語学、政府奨学金)</p>
<p>中国には何でもあります。そんなに不安になることはないと思ひます。何が必要かと言えば、自分の意見をはっきり言える勇気だと思います。目に見える物よりも、しっかりした気持ちを持つことが重要だと思います。(語学+専門、政府奨学金)</p>
<p>最初は生活に慣れずに不安なことがいっぱいありました。でも、中国人はみんなやさしい人だし、すぐに友達が出来た環境だったと思ひました。なるべく中国人と交流をすること。友達を見つけにくいなら、先生でも良いと思ひます。(語学、交換・派遣)</p>
<p>留学は、そこまで大きな事ではないと考えています。私は中学卒業後すぐに中国の高校へ留学しました。親の転勤等もなく、友人知人親戚もいませんでした。単身で、ふらっと留学を始めました。留学と、日本で1人暮らしするのは似たようなことです。難しく考える必要はないのかと思ひます(専門、私費)</p>
<p>不安もあるかも知れませんが、それ以上に得る物が大きいです。挫折しそうな時もありますが、苦しみを乗り越えた時の達成感や言葉に出来ない喜びがあります。頑張ってください。でも無理は禁物です。健康あつての留学だと思います。何かあれば(ストレス等の原因による、何らかの体の異常)、すぐに病院に行く、相談する等の処置を取った方がいいと思ひます。体調を崩して帰国される方も多いようです。最後に、日本人は積極性に欠け、声が小さいと有名です。実際、自分もそうだと実感しました。語学を習得する事で大切な事は、積極的行動、失敗を恐れない事です。自分の中国語に自信が無くても、大きい声ではっきり言えば、相手に伝わります。それに、授業では、積極的に発言する事をお勧めします。何故なら、先生方の評価に関わってきます。自分をアピールする事によって、先生方の目には「一人の優秀なやる気のある学生」と映ります。そうする事で、成績に変化が見られ、良ければ奨学金を頂けるかもしれません。以上です。皆さまの留学成功、今後の発展を祈っています。(語学+専門、私費)</p>
<p>最初はホームシックになるが、慣れれば楽しいもんだ。(専門、政府奨学金)</p>
<p>特に心配することはありません。(語学+専門、政府奨学金)</p>

★留学前のあれこれ

事前に文化や歴史を勉強する

留学したい国の文化や政治と環境と語学をしっかり勉強することが大切です。(専門、交換・派遣)
日中の歴史や政治問題を渡航前に十分に研究しておいてほしい。自分の考え方を持った上で、中国人との政治的な議論は何としても避けるべき。彼らの意見の背景を理解していると余裕を持って距離を置くことができる。センシティブな話題を避けるための言い回しや態度を事前に研究しておくとうい。(語学+専門、政府奨学金)
ぜひ英語の勉強と日本のこと(歴史や生活文化)を勉強してから留学してほしいです。(語学、交換・派遣)
できれば行く前に、日本と中国の関係や、中国の歴史、習慣、最近のニュースなどを勉強していくと良いと思います。(語学、私費)
留学に行く前にも事前にしっかりとその国の文化、言語を予習するべきだと思う。(語学、交換・派遣)
英語を十分に勉強しておく。韓国人が多いので、韓国語の会話手帳を持っていくと仲良くなれる。中国人との交流団体に所属すると、中国人の友達が多くできる。日本の歴史をちゃんと説明できるようにする。授業を休まない。長い休みが取れたら旅行に出かけ、地域を理解するよう務める。(語学+専門、政府奨学金)

持ち物

喉飴を持って行って下さい。(語学、私費)
日本出発前に、肝炎の予防接種を受けておくこと。日本出発前に、歯医者によく診てもらおうこと。ノートパソコンを持って行くこと。気候の変化が激しいので、夏物・冬物どちらも出発前に用意しておくこと。(語学+専門、政府奨学金)
必ず友達を見つけること。荷物は現地調達出来るため、軽くすること。また、冬はとても寒いので重ね着できるものを持っていく。帰るときは、本など重いものは小包で送ったほうが安くつく。(語学、私費)
そのうち日本食が恋しくなるので、インスタントの味噌汁等を持っていくと良いです(語学、交換・派遣)
日本の食べ物(味噌汁、ふりかけなど)は持って行った方がいいと思います。薬も胃薬だけでなく、風邪薬や頭痛薬なども持って行った方がいいです。(語学、交換・派遣)
電子辞書は持っていたほうが良いと思います(語学、私費)
とても乾燥しているので、日本から保湿クリームを持ってきたほうがいいと思います。こちらの商品は肌に合いませんでした。また、水道水の中に土分が多く含まれているので、部屋を借りて住む場合などは、濾過するもの(安いものがあります)を日本のホームセンターで買ってきて取り付けるとかなり違うと思います。(語学+専門、私費)
よくこちらで見かける日本人留学生の問題点として、入学手続き時の書類不備、特に「レントゲン写真、心電図」を持ってきていない人が多いです。よく中国から送られてくる資料には「Xレイ」とかかれており、私たちになじみのある「レントゲン」とは記入されていません。もちろんこちらで再検査しお金を払えば済む話ですが、日本でせっかく検査してきているのだから忘れずご持参されますことをお勧めします。(語学+専門、政府奨学金)

病気・治安

慣れ始めたころに病気にかかる方が多かったので、病院への行き方の確認、保険の準備、日本で飲んでいる薬や持病を訳した紙などを準備しておくことと安心だと思います。(語学、私費)
健康には特に気をつけたほうがいいと思います。北海道並みの寒さ、湯船が無いので身体が冷える、油と辛さに慣れないので食事管理が難しい、空気が悪いなどなど…。衛生も日本ほど徹底してないのでお腹も壊します。医者にかかるのもなかなか面倒です。勉強も健康であればこそ、だと思うので気を付けてみてください。あと、幸か不幸か日本人は平和ボケしている上、日本人＝金持ちというイメージは万国共通なようです。端的に言うと最高の獲物です。高価なものは身に着けず手荷物や財布は常に狙われてるぐらいに思っておいた方が安全です。(語学、私費)
学校手続きを円滑に済ませ、食事をちゃんととる事。病気や事故等の緊急時に対応できるような保険に入る事。(語学+専門、私費)
健康管理、食べ物には十分に注意する。(語学+専門、私費)
酔っぱらいには気をつけて下さい。(語学、私費)

★留学前のあれこれ

大金は持ち歩かないように気をつけて下さい。中国はスリが多いです。私は財布と上着を盗られました。あと、留学会社は手数料が高い割に現地でサポートしてくれるわけではないのであまりお勧めできません。行きたい大学さえ決まれば、その大学専門で日本人仲介人のビジネスを個人的にやってらっしゃる方がいる場合もあります。中国というと治安の心配などをされる方も多いようですが、中国だからといって一概にそうとは言いきれません。私の留学先はもしかすると私の日本の地元より治安はよかったのかもしれませんが(スリは多いようですが)。中国といってもいろいろな場所があるので、自分がどのような所で何がしたいのか、自分に合った場所選びが何よりも重要になってくると思います。(語学留学、私費)

健康管理には注意してください。現地で早く頼りになる友達を作りましょう。がんばってください。(語学+専門、政府奨学金)

私は留学中に体調を崩して現地の病院に入院した経験がある。そのため、留学保険や海外保険は必ず入っておくと良い。現地の治安状況などは、事前に情報を得て確かめておく方がよい。(語学+専門、政府奨学金)

その他アドバイス

勉強や外国ならではの文化体験、街の散策を全て両立すれば留學生活が充実します。治安や交通安全は日本より少し劣るので、十分気をつけてください。事前学習もしてください。(語学、交換・派遣)

日本の大学は入学が難しく卒業が比較的容易であることに比べて、海外の大学は反対に入学が比較的容易ではあるが卒業までが厳しいことを身を持って感じます。現にクラスメートも入学時は30名程いましたが現在は15人前後となっており、各学年同じような状況です。物価が安く日本に比べいろいろな楽しむことができますがメリハリのある生活リズムをしっかり確立できるかが大事なポイントになると思います。(専門、政府奨学金)

・自分のやりたい事を明確にする。(具体的であるほどよい)・相談できる友人や先生をみつける。・語学希望の方へ:日本人や外国人とばかり一緒にやりやすいので、積極的に中国人と関わるよう心がけたほうが上達しやすいです。・本科生希望の方へ:言葉をしっかりと勉強してからがよい。言葉ができないとそれだけで辛くなるし、留学生嫌いの先生の原因はほとんどがそれ。でも一生懸命な姿勢を見せれば認めてくれることが多いので負けないで!(語学+専門、政府奨学金)

もしできるなら留学する前に一度、実際に自分が通う学校・滞在場所を下見した方が絶対に良いと思います。(語学+専門、交換・派遣)

長いすぎると日本の学界動向や人事の動きに疎くなり、将来に不利となる。(専門、政府奨学金)

海外留学で特に重要なのはやはり環境です。日本人はやはり、ほかの国の人と比べて自分を押し込めるというか、いまいち自己主張に欠けるところがあるので、住居は一人部屋をお勧めします。あとは、中国は本当に大きな国なので、学校選びもなかなか大変だと思いますが、おススメは沿岸部の都市から学校を選ぶということです。内陸部に入ってしまうと、やはり環境に適応しにくいのではないかと思います。(語学、私費)

留学前のお金の管理方法を確定させる。何が必要かよく考える。(語学、交換・派遣)

お金の管理は日本円を現金で多めに用意しておくことをお勧めします。銀行送金などの方法ではトラブルのもとになりがちです。(語学、私費)

どうしても留学したいという気があれば、就職などを考えすぎずに出願してしまっ、自分を追い込んだ方がいいかもしれない。その方が留學中も気を抜かず努力すると思う。また当たり前だが、留学に行くかどうかの最終的な決断は必ず自分で下すこと。(語学、交換・派遣)

がんばってください。(語学、私費)(語学、交換・派遣)(語学、政府奨学金)

自分がどんな状態を十分に了解しなければ、留学するわけにはいかない。(専門、私費)

寒さに弱い人は南方はお勧めしません。特に上海の冬はとて寒い。暖房設備がよくないので部屋も寒いです。北方へ行けばよかったと後悔しています。また、日本人の割合だけでなく韓国人の割合も調べたほうがベター。どこに行っても韓国人だらけで、彼らは彼らだけでまとまる傾向があります。日本人と韓国人が少ない学校がお勧めです。(語学、政府奨学金)